

日光医療センター通信



獨協医科大学日光医療センター

Dokkyo Medical University Nikko Medical Center

2010.8 第11号



主な内容

- 診療紹介（形成外科）……………2
- 心臓・血管外科開設のお知らせ ……3
- 部門紹介（リハビリテーション部）……………4
- 各種検査の紹介（血圧脈波検査）……………5
- 旬を食べよう ……6
- 外壁改修工事及び夏季軽装実施のお知らせ ……6.7
- DPC（診断群分類包括評価）導入のお知らせ ……7
- 病院への手紙回答・求人情報 ……8



診療紹介 シリーズで当センターの診療内容についてご紹介いたします。

▶ 形成外科

形成外科 倉林 孝之

形成外科は生まれつき（先天性）、あるいは外傷や腫瘍など（後天性）により変形したり失われたりした体の表面に近い組織（皮膚、皮下組織、軟部組織、神経、血管、骨など）に対して、主に手術により、形態や機能を正常に近い状態に再建する治療を行っています。また手術・治療を通じて、身体的ならびに心理的な負担の軽減を図ります。

治療対象疾患として皮膚・皮下腫瘍、外傷（顔面、手、その他の皮膚・軟部組織損傷）、熱傷、瘢痕拘縮、肥厚性瘢痕・ケロイド、唇裂・口蓋裂・多指症などの先天異常、悪性腫瘍とそれに関連する再建、褥瘡（床ずれ）、難治性潰瘍などが挙げられます。また、マイクロサージャリー（顕微鏡下外科手術）も積極的に行っており、内シャント手術についても対応しております。

今回はよくある良性腫瘍として、粉瘤（ふんりゅう）についてお話をします。

【概念】

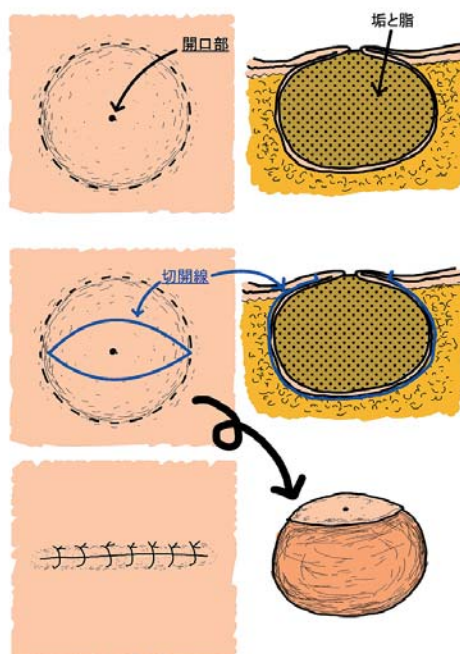
粉瘤は、皮膚の成分が皮内や皮下に落ちこんだ袋（嚢胞壁）を作り、その中に粥状をした垢や脂が貯まってできた良性腫瘍です。俗に『脂肪の固まり』などと言われ、半球状のしこりとして触れます。真ん中にやや黒っぽい開口部が見られることもあります。多くは背中や胸、顔の頬や耳垂（耳たぶ）などにできますが、体表の何処にでも出来ます。できやすい人では数カ所に及ぶことがあります。発生の原因は、不明なことが多いのですが、打撲や外傷、ニキビ痕に起こることがあります。

普段は痛みを伴わないため、放置している人も多いかと思いますが、多くは放っておくと袋が伸ばされるように徐々に大きくなっていきます。

時に細菌感染を起こして周囲の炎症のため、急激に大きさを増し、赤く腫れて痛みを伴います。皮膚が破けると膿汁と臭い粥状の固まりを排出します。赤く腫れているときに膿を出そうとして無理に圧迫すると、袋が破れて脂肪織内に散らばり膿皮症という状態になり慢性化することもあります。無理に圧迫して内容物を出すことは避けて早めに受診してください。

【治療】

袋（嚢腫壁）を含めた腫瘍の全摘出が必要です。通常は腫瘍直上に開口部を含めた紡錘状に皮膚を切開し、袋の周囲で丁寧に切除します。炎症が起こったことのある嚢胞壁は境界が不明瞭であることが多く、その周囲で可及的に切除してきます。切除した後の皮膚の欠損は縫い閉じることができます。



粉瘤説明



粉瘤拡大図



摘出した粉瘤



腫瘍切除前



腫瘍切除後

感染がある場合、炎症が軽ければ抗生剤や抗炎症剤で鎮静化させてから摘出します。感染がひどい場合、切開して膿を出した後、細菌を閉じ込めないように開放治療（軟膏治療）を行い、傷が落ち着いた後、期間を置いて摘出します。

しかし、感染のない場合に比べて治療期間が長くなり、傷跡も摘出して縫った傷より整容的に劣ります。そのため、感染が起きる前の切除が望ましいと考えられ、粉瘤が疑われる腫瘍がありましたら、ご相談ください。

心臓・血管外科を開設しました

◆当センターでは、6月1日付けで「心臓・血管外科」を開設いたしました、6月8日には第一例目の手術（腹部大動脈瘤に対する人工血管置換術）を施行し無事終了致しました。

獨協医科大学では本院（栃木県壬生町）を含め、診療科名を「心臓血管外科」ではなく「心臓・血管外科」としました。その理由はこれまでの「心臓血管外科」は心臓・大血管外科であり末梢血管外科はどちらかといえば付録のようなものでした。そのため欧米では血管外科の守備範囲である頸動脈領域の手術や血管内治療（末梢動脈など）は、日本では脳外科医や循環器内科医などに分散しています。欧米を含めた日本以外の国では「血管外科」は「心臓外科」とは全く異なるspecialityとして認知されており、専門医制度も別になっています。日本でも徐々に「血管外科」を標榜する教室を新設する大学が増えつつありますが、まだまだ少数派です。「心臓外科」だけでなく「血管外科」も同じ比重で行うという意思表示の一つとして「心臓・血管外科」という表記にいたしました。血管外科に一般的に属する診療範囲は頭蓋内血管と上行弓部大動脈を除いたすべての血管、脈管疾患ということになりますが、当センターの当面の診療守備範囲は、

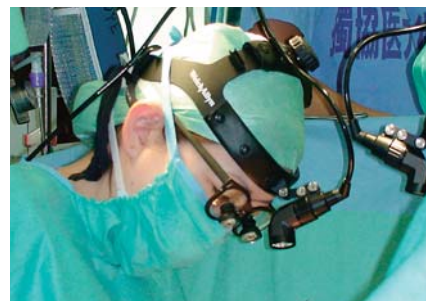
- 腹部大動脈瘤
- 腹部内臓動脈瘤、末梢動脈瘤
- 末梢血管疾患
（急性動脈閉塞症、慢性動脈閉塞症（閉塞性動脈硬化症、バージャー病）、深部静脈血栓症、下腿静脈瘤）
- 透析のアクセス作成、再建
- リンパ浮腫 等

第一例目の手術の様子



治療手段も通常の観血的手術とともに、大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術に代表される血管内治療も積極的に行ってまいります。

なお、当センターでは当面、上記に挙げた「血管外科領域」の手術を担当し、「心臓・胸部大血管領域」の手術は本院（栃木県壬生町）が担当するというように、「心臓・胸部大血管領域」の手術が必要な患者さまは当センターに近くても本院で治療していただくこととなり、それぞれの病院が役割分担をして、運営して行く予定ですのであらかじめご了承ください。



部門紹介 シリーズで当センターの各部門をご紹介します。

▶ リハビリテーション部

【当センターリハビリテーション部の特色】

当センターでは、整形外科疾患を主とする運動器リハビリテーションと呼吸器疾患を主とする呼吸器リハビリテーションを中心に行っています。また、今後、循環器疾患の患者様を対象とする心大血管リハビリテーションを開始する予定です。

各種のリハビリテーション機器をとりそろえ、術後早期のリハビリテーションから、日常における身体機能回復、スポーツにおける競技復帰まで幅広く対応しています。また、徒手による施術（マニュアルセラピー）を特色としています。



リハビリテーション室



【リハビリテーションの内容】

◆運動器リハビリテーション

主に上肢・下肢の骨折や靭帯損傷、関節疾患などの整形外科疾患が対象となります。術後の早期回復や可動域制限・筋力低下・疼痛等を主訴とした機能障害に対して、これらの症状を改善・予防することを目的に行います。

◆呼吸器リハビリテーション

気管支喘息、肺炎など呼吸器の病気になると、息切れ等を感じるようになります。効率の良い呼吸法の指導を行うとともに、呼吸に必要な筋肉の強化や運動療法を行い、日常生活の行動能力の向上を目的に行います。

～リハビリテーション部からのお知らせ～

- リハビリを受ける患者様は7月より、リハビリ受診前に必ず整形外科の窓口で受付を行ってください。各科受診後の方も整形外科窓口で受付を行ってください。
- 8月より、外来でリハビリを受診される方は、若干、担当者の変更がありますのご理解をお願いいたします。
- 12：00～13：00の1時間は昼休みとさせていただきます。

皆様のご理解とご協力の程よろしく申し上げます。



各種検査の紹介 シリーズで当センター臨床検査部で実施している各種検査をご紹介します。

今回は血圧脈波検査の内容をご紹介します

▶ 血圧脈波検査について…

血圧脈波検査とは、両手両足の血圧を測定し、動脈の詰まり具合や硬さを調べる検査です。検査結果には、ABI値とCAVI値が表示されます。

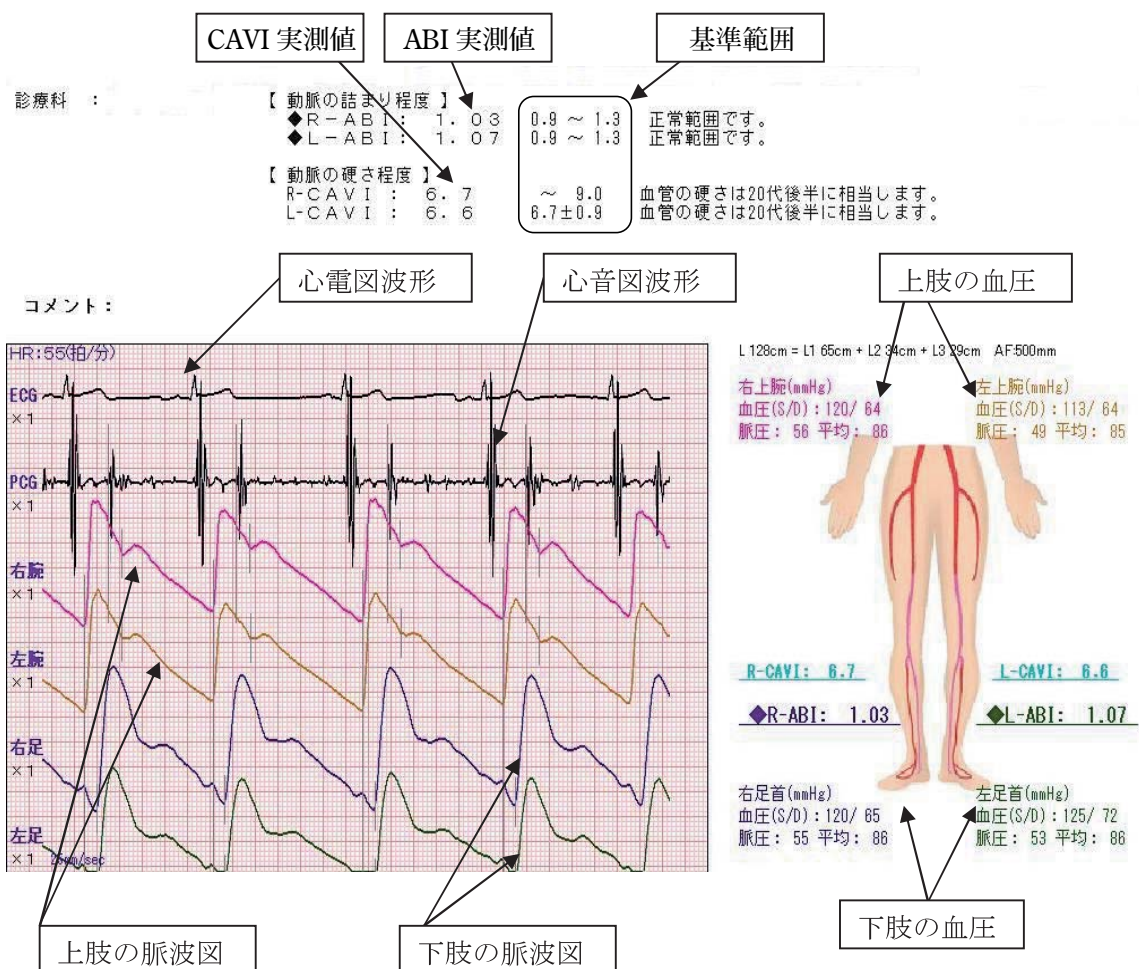
ABIまたはABPI（足関節上腕血圧比：Ankle Brachial Pressure Index）とは・・・

下肢動脈の狭窄や閉塞を評価する指標で、間欠性跛行の鑑別診断やPTA術後評価、バージャー病（閉塞性血栓性血管炎）の診断に利用されます。動脈の狭窄や閉塞は下肢の大動脈に発生しやすく、下肢の血圧と上肢の血圧の比をとると、狭窄や閉塞の程度を表すことができます。

CAVI（心臓足首血管指数：Cardio Ankle Vascular Index）とは・・・

動脈硬化のスクリーニングの指標として利用されます。心臓の拍動は動脈を伝わって全身に広がります。動脈の壁が硬くなったり厚くなったりすると、拍動の伝わる速さが早くなります。伝播速度が大きいほど動脈硬化が著しいと言えます。

下図は血圧脈波の検査結果です



動脈硬化を予防するには、高血圧や高脂血症、糖尿病といった生活習慣病が危険因子であることから、これらの疾患を予防・治療することが重要です。

旬を食べよう

うなぎ

うなぎは古くからスタミナ食材として知られています。夏ばてにも効果があり、土用の丑の日にうなぎを食べる習慣があります。



《 栄養 》

うなぎは、たんぱく質、脂質、ビタミンB群・A・D・E、ミネラルのカルシウムや鉄などさまざまな栄養素を含んでいます。特に、豊富に含まれているビタミンAには、目や粘膜の健康を守ってくれる働きがあります。また、ビタミンB群などには代謝を助けてくれる働きがあります。疲労回復や夏ばて防止に有効だといわれてきたのは、こうした特徴があるからです。

《 選び方と保存方法 》

- かば焼きは身がふっくらとしていて厚く、焼き締まっていないものを選びましょう。
- かば焼きや白焼きは冷蔵庫で2日くらい保存できますが、出来上がりはできるだけ早めに召し上がりましょう。

《 注意点 》

- うなぎの脂肪が負担になることもあります。胃腸が弱って下痢しているようなときには、避けたほうが良いでしょう。
- 肥満やコレステロールが気になる人も、量や食べる頻度に気をつけましょう。

《 美味しい食べ方 》

かば焼きは食材として、いろいろな料理に利用できます。

- ごはんのにのせて「うな丼」や「うな重」にします。
- 小さく切ってぞうすい「うぞうすい」やお茶漬「うな茶」にします。
- きゅうりもみと合わせて、うなぎの酢の物「うざく」にします。
- 卵で巻いて「う巻き卵」にします。



かば焼きを電子レンジで加熱する場合は、耐熱容器に入れて、少量の日本酒をふり、ラップをして加熱すると、よりおいしく食べられます。

(管理栄養士：川村千恵美)

お知らせ（外壁改修工事のお知らせ）



当センターでは、12月中旬までの予定で、1号館南病棟の外壁改修工事を実施しております。

工事期間中は、患者様をはじめ関係の皆様にご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

(管理課)

DPC（診断群分類包括評価）導入のお知らせ

＜当センターに入院される方へ＞

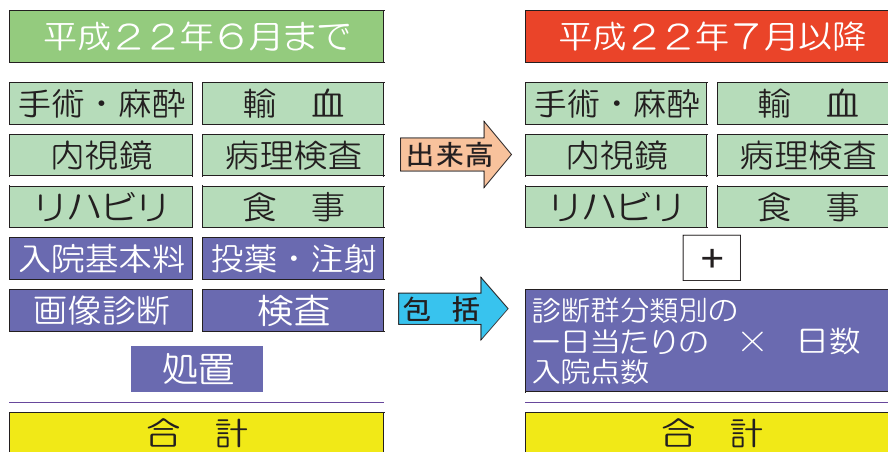
当センターは、**本年7月1日より**厚生労働省からDPC対象病院として認定されたことにより、下記のとおり入院医療費の計算および精算方法が変更となりましたので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

記

1. 入院医療費の計算について

DPCとは、「医師の診断(Diagnosis)」+「診療行為(Procedure)」+「組合せ(Combination)」の略で、従来の診療行為ごとに計算する「出来高払い」方式とは異なり、入院患者様の病名や症状をもとに手術などの診療行為の有無に応じて、厚生労働省が定めた1日当たりの診断群分類点数をもとに医療費を計算する新しい定額払いの会計方式です。この計算方式が適用されるのは、入院基本料や検査、投薬、注射、画像診断などで、手術、高額な処置、リハビリなど技術料部分は、従来通りの出来高払い方式が適用されます。

(計算方法)



◎DPCは、外来診療、労災保険、自費診療、自賠責保険の方等は、対象外です。

2. 入院費の精算について

DPC導入に併せて、医療費のご請求は、従来の月2回と退院時から**月1回（月末締め）**と退院時になります。

※月末締めの、請求書は毎月8日頃お渡しいたします。

以上、ご不明な点などございましたら、総合受付入院窓口まで、お問い合わせください。

TEL:0288-76-0637（直通電話）

お知らせ（夏季軽装を実施しています）

当センターでは、政府が推進する「地球温暖化防止及び省エネルギー」の施策への対応として、6月1日～9月30日までの間、男性職員は軽装（ノーネクタイ、ノー上着）にて対応させていただいておりますので、取り組みへのご理解の程よろしくお願いたします。

なお、軽装の職員は、右記のバッジを着用させていただいております。

（管理課）



病院への手紙にお答えいたします

～当センターの各所に設置してあります、ご意見箱に寄せられた
患者様からのご意見・ご要望等「病院への手紙」に対する回答～

ご意見・ご要望

●会計の順番について

<40歳 女性>

受診した後、会計受付の受付箱にファイルを入れたが、後から来て職員に直接手渡しした人のほうが先にできるのはなぜでしょうか？

A お答えいたします

会計ファイルは受付箱に入れていただいても、職員に直接手渡しされても受付した順番どおり、会計処理を行っておりますが、中には受診された診療科等への確認が必要な場合もあり、会計受付順に会計処理が完了しない場合がございますので、何卒ご理解の程よろしくお願いたします。

なお、会計処理の時間をお待たせしている場合は、会計受付職員に遠慮なくお問い合わせください。

ご意見・ご要望

●敷地内禁煙について

<60歳 男性>

分煙室を設置して欲しい。

A お答えいたします

当センターは、平成18年4月の開設時より「屋内禁煙」としておりましたが、地域医療の中核を担い、患者様の健康増進を使命とする医療機関として、喫煙による健康被害や受動喫煙被害への更なる取り組みへの一環として、平成19年4月より「敷地内禁煙」を実施しておりますことから、分煙室を設置する予定はございません。皆様には趣旨をご理解いただき、ご協力の程よろしくお願いたします。

当センターで一緒に働いてみませんか？

平成23年度看護職員採用試験日程

- 1回目 8月20日(金)〔応募締め切り 8月12日(木)〕
- 2回目 9月11日(土)〔応募締め切り 9月4日(土)〕
- 3回目 10月9日(土)〔応募締め切り10月2日(土)〕
- 4回目 10月30日(土)〔応募締め切り10月23日(土)〕

平成22年度採用については、随時対応いたします。
お問い合わせは

TEL 0288-76-1515 (内線270) 看護部

編集後記

仕事に追われ、気が付くといつの間にか今年も、もう半分過ぎてしまいました。あつ～い夏が始まりましたね！

皆様は夏の風物詩と言ったら何を連想しますか？

海水浴、プール、花火大会、かき氷、…それとも、子供の夏休みの宿題でしょうか？私達医療従事者から見れば楽しい事ばかり言っていられず、夏バテ、日射病、冷房病、などもつい思い浮かんでしまいます。この夏、十分な睡眠と十分な水分、栄養をとって、暑い夏を乗り切りましょう。

(美季)

日光医療センター通信 第11号

〒321-2593 栃木県日光市高德632番地 TEL 0288-76-1515(代表) FAX 0288-76-1611

<http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/indexj.html>

発行年月日/平成22年8月1日

編集・発行/獨協医科大学日光医療センター広報委員会

印刷/株式会社松井ピ・テ・オ・印刷

携帯サイトはこちら

<http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/i/>

または、右記のQRコードを読み取り
アクセスして下さい。

